

（令和 5 年通常総会第 1 号議案）

令和 5 年度事業報告書

令和 5 年 1 月 1 日から 12 月 31 日まで

特定非営利活動法人江戸城天守を再建する会

1. 主な事業の成果

今年度は当会の活性化に向け数多く新しい取組を行いました。ミクチャーを使った江戸城アンバサダー3名を選定およびオリジナルキャラクター家康くんを制作、江戸城オリジナル切手の制作、ジオテクノロジーズ社の協力による全国1万名への江戸城再建に関するアンケートを実施など。その結果は再建に対し好意的な意見が多く意を強くしました。東御苑散策では千代田区観光協会の協賛を得て親子で学ぶ江戸城の実施や、JR 東海との協業。また江戸文化サロンを開催し、これまで当会の弱点である女性、若中年、首都圏以外在住者へアプローチする努力をしてきました。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 会員組織の拡大拡充

① 会員拡大

会員数減少傾向が続く中、法人会員、新入会員の獲得、休退会を防止し会員とのコミュニケーションを図るため会員掲示板を発行するなど努力してまいりましたが、会員の高齢化もあり厳しく、会員数も年初を下回りました。

会員数推移表

(人数)

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
期末在籍会員数	1,316	1,296	1,233	1,184	1,103
年間入会者数	280	120	188	105	106
年間休退会者数	207	140	251	154	187

② 支部活動の活性化

オンラインによる支部委員会を月1回開催したほか4月から支部委員会だよりを発信、また7月にはリアル会議を34名参加し開催。本部と支部長とのコミュニケーションを図り世論喚起活動に結び付けるべく努力してまいりました。

③ 広報活動の強化

11月にはテレビで菅前首相に江戸城再建に触れていただいたことをきっかけにマスコミに取り上げられました。ラジオでもFM渋谷のラジオに江戸城が採り上げられました。これを追風として引続き地道な活動に取り組んでまいります。

江戸城アンバダー3名を選定、家康くんキャラクターを制作しお城 EXPO での紹介、オリジナル切手やクリアファイルを販売するなど従来経験のない手法で若年層へのアプローチを試みました。

④ かわら版

年4回発行しました。千代田区観光協会に配布いただくなど地元との連携を深めました。会員の協力により地元3区と東京都の議員および三役に継続して配布しています。

⑤ SNS 活用

多くの会員にご協力いただきフェイスブック、X（旧ツイッター）、インスタグラムを定期的に発信しリアル活動の停滞を補いました。ユーチューブはオンライン講演や世論喚起活動など11本を公式チャンネルにアップし会員外への広報に活用しました。まだまだ閲覧数が少ないため拡散にご協力をお願いします。



江戸城散策ユーチューブチャンネル



旧 ツイッター



フェイスブック

(2) イベント

① 地元との連携イベント

初めての試みとして千代田区水辺の会との協力により江戸城クルーズ、東商千代田支部での太田会長の講演、千代田区観光協会協賛で親子で学ぶ江戸城を実施しました。MONA MUSIC コンサートも継続しています。

② お城 EXPO

請願署名活動、御城印販売に加え、江戸城アンバサダー紹介お披露目。延べ32名のボランティアに協力をいただき、実績は請願署名衆議院575筆、参議院576筆、売上は御城印263千円、オリジナル切手とクリアファイルのセット175千円でした。

③ その他イベント

○オンライン講演

- ・全国お城物語：3期目に入った当シリーズを8回実施、取り上げたお城は、1月から順に大坂城、盛岡城、丸岡城、郡山城、小峰城、福山城、島原城でした。
- ・江戸城サロン：6月に住友林業：脱炭素化に貢献・ウッドサイクルで【街を森にかえる】開催しました。

○会員獲得、会員間交流を目的として江戸文化サロンを開始しました

○3年ぶりにバス旅を再開、36名で駿河を巡りました。

3. 世論喚起活動

(1) 請願署名

従来からのイベントの他新たに神田神社、富岡八幡宮、三ノ輪商店街で署名活動を行いました。江戸消防記念会から組織で応援いただき衆参合計1,119筆もの署名を頂戴しま

した。2023 年度実績は衆議院 4,011 筆、参議院 3,769 筆、合計 7,780 筆でした。

(2) 御城印等のグッズ販売

イベントでの販売を中心に御城印 500,500 円、オリジナル切手 539,800 円、クリアファイル 36,000 円を販売しました。

(3) 大手門でのチラシ配布

11 月から再開し 2023 年度入会の会員などの協力を得て 3 回実施しました。

(4) 江戸城散策ツアー

親子で学ぶ江戸城や JR 東海との協業など全部で 6 回開催し 140 名を案内しました。ガイド養成の勉強会や案内資料作成などガイド数の底上げをはかっています。

(5) ボランティアへの感謝

当会の活動は総会運営、オンライン講演、お城 EXPO などイベントの運営、かわら版の送付などあらゆる場面でボランティアの皆様により支えられています。改めて感謝申し上げます。

(6) 寄付者への感謝

厳しい環境にも関わらず 157 名と数多くの皆様から浄財をいただきました。また中央工学校との協力による軸組模型制作への寄付について 209,000 円の協力を頂戴しました。

3. 事業構想検討委員会

事業構想検討会の課題の一つに天守再建にかかる木材資源調達があります。6 月、大規模木造建築の技術開発推進に取り組んでいる住友林業筑波研究所中嶋技師長を講師に招き江戸城サロン講演会を開催しました。これにより、天守再建が、日本の森林資源の再生と持続的な Co2 削減効果をもたらすことの意義につき、会員の認識を新たにすることが出来ました。

2.事業の実施に関する事項

(1)特定非営利活動に係る事業

事業費の総費用 千円

事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者 範囲・人数	事業費 (千円)
(1)江戸城天守再建の規模・様式・実施方法等の調査・検討並びに建設を行う事業	ジオテクノロジー社の協力により全国 10,500 名に江戸城再建に関するアンケート調査を行った。	9 月	都内	4	全国 10,500 名のトリマ加入者、当会会員 1,000 名	520
(2)再建江戸城天守の有効活用をはかるため、歴史・文化・観光等についての調査・研究並びに維持・管理・運営を行う事業	・オンラインにより国産木材使用による森林活性化の話を伺った。	6 月	茨城	3	お城に興味ある市民 300 人	517
	・江戸時代の食文化に関するサロンを開催した。	11 月	都内	2	江戸文化に興味ある市民 20 人	
(3)江戸城天守再建の意義・必要性及びその実現方法並びに維持・管理・運営等について広報宣伝する事業	・かわら版を 4 回発行した。	通年	都内	10	会員およびお城に興味ある市民 2,000 人	5,649
	・オンライン講演、名城巡り、請願署名活動を題材とし 11 本公式ユーチューブチャンネルにアップした。	通年	全国各地	30	お城に興味ある市 20,000 人	
	・ユーチューブ（フォロワー946 名）X（350）フェイスブック（2,330）インスタグラム（321）を発信し活動を会員外へ広報した。	通年	都内および投稿者宅	6	会員およびお城に興味ある市民 2,000 人	
(4)江戸城天守再建の世論喚起のためのシンポジウム等のイベントを実施する事業	・オンライン講演会を 9 回開催した。	通年	都内及び講師宅	20	会員およびお城に興味ある市民 600 人	1,498
	・親子で学ぶ江戸城、JR 東海との協業など東御苑散策を 6 回開催した	通年	東御苑	10	会員およびお城に興味ある市民 200 人	
	・お城 EXPO2023 に参画した。	12 月 16・17 日	横浜	30	EXPO 参加者 15,000 人	

	千代田区での各種イベントに参画した。(神田古本まつり、カレーGP、ファミリーバザールなど)	5月～12月	千代田区	40	会員および一般市民 2,000人	
(5)歴史・文化・観光等の街づくりに関わる各種団体・機関と連携をする事業	・後援名義の取得やイベントの紹介、かわら版の店頭設置など千代田区、千代田区観光協会との連携を深耕した。	通年	都内	6	一般市民 150人	464
	・みなと、お茶の水ロータリークラブ、千代田区水辺の会、東商千代田支部、千代田中央文化推進機構とイベント等で協力した。	通年	都内	10	会員および協力団体会員 600人	

(2)その他の事業

該当なし